

“鴨川探検！再発見！”見聞録

～第26弾「水辺の野鳥観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第26弾「水辺の野鳥観察会」を開催しました。

鴨川に飛来する野鳥たちについて勉強してから、双眼鏡やフィールドスコープで野鳥を観察しました。開始早々、楽しみにしていたカワセミが姿を見せてくれました。1時間程度で、ユリカモメやカモなど、19種もの野鳥を観察できました。その後、室内で、子どもたちはくちばし、羽、足などの標本に実際に触れ、重さや色、形を観察するなど、貴重な体験ができました。

●事前説明(京都土木事務所にて)

●野鳥観察会(北山大橋周辺)



鴨川にはどんな鳥がいるかな？



いろんな鳥の特徴を
教えてもらったよ。



かわせみを見つける
ことができたかな？



カモ



ヒドリガモ



それぞれのカモについて学んだよ。



オナガガモ



オナガガモが水中に
潜っている姿を発見!!



マガモ



カルガモ

●まとめ



羽の裏は何色かな？



かわせみの
ペーパー
クラフトを
作ったよ♪



ムクドリ



ユリカモメ



アオサギ



羽や足、くちばしの標本を使って、
新種の鳥をつくってみたよ。

■ 日 時 平成23年2月20日 日曜日 午前9時30分から12時まで(天候 晴れ)

■ 場 所 鴨川北山大橋周辺(及び京都土木事務所)

■ 参加者 子ども(小学生)12名、保護者9名の計21名

(欠席6名) [講師:日本野鳥の会京都支部]

